

**2023年度 テュービンゲン大学経済社会学研究科  
派遣留学 実施要項**

**1. 大学概要**

テュービンゲン大学はドイツにおいて最も権威ある大学のひとつです。近年、ドイツ政府によりエクセレンス・イニシアティブに採択され、エクセレンスの称号を受けた11校のひとつとなりました。ビジネス研究科は2012年に同大学の経済社会学研究科経営・経済学専攻との間で研究科間交換留学協定を締結し2013年度より交換留学を開始することとなりました。

**2. 実施場所**

ドイツの都市テュービンゲン、同大学キャンパス内

**3. 講義期間**

2023年10月16日から2024年2月10日

但し、宿舍・寮の都合で10月1日までに現地への渡航が望ましい。

**【ご注意】**

上記の期間中に留学する学生は、修士論文および研究プロジェクトIIに必要な個別指導に参加できず、必要なワークショップの1つ以上に参加できない場合もあります。交換プログラムに申請する前に、学生は留学を希望する期間と修士論文および研究プロジェクトIIの進捗にどのように影響するかについて指導教員や国際部署の教職員に相談する必要があります。

修士論文と研究プロジェクトIIの2単位を取得するには、学生は交換プログラムから戻る前または後に指導教員に会い、受講しそこなったセッションを補う必要があります。(90分x15の対面セッションでは2単位を取得する必要があります。)留学のために必修のワークショップに参加できない学生は、京都に帰学した時にDBSの教授へ修士論文/研究プロジェクトの進捗状況についてプレゼンテーションを行う必要があります。これらの個別指導やセッション、埋め合わせのプレゼンテーションは、DBS秋学期内に完了する必要があります。

**4. 応募方法**

- 1) 申し込み締め切り：2023年3月15日（水）
- 2) 申込方法：在学生のページから「派遣留学申込書」をダウンロードし、記入の上、6-②の英語能力証明書とともに、受付期間内にビジネス研究科事務室窓口へ提出して下さい。複数の海外協定校への申込みは認められませんのでご注意ください。

**5. 科目履修・プロジェクト研究基礎、IIについて**

このプログラムはビジネス研究科の在学生在が、ビジネス研究科に在学したまま休学等をするこ  
となく、チュービンゲン大学に短期留学するプログラムであり、このプログラムに参加する学  
生は、秋学期にビジネス研究科で開講される科目は登録・履修することはできません（プロジ  
ェクト研究基礎、IIを除く）。

2023年度の秋学期にプロジェクト研究基礎を履修するビジネス専攻の学生は、派遣留学期  
間を除いて、秋学期の期間中に、教育の質保障を担保するために本学において対面による履修  
指導を受けることが必要です。

2023年度の秋学期にプロジェクト研究 II を登録するビジネス専攻の学生は、派遣留学期  
間を除いて、秋学期の期間中に、教育の質保証を担保するために本学において対面による履修  
指導を受けることが必要です。なお、ソリューションレポートは次年度以降に提出し口頭審査  
を受けることとなります。

チュービンゲン大学では最大30ECTS（単位換算は下記を参照）の履修が可能です。ただし、  
課程修了単位に算入できる単位数は、国際連携科目及び本研究科グローバル経営研究専攻設  
置科目と合わせて上限10単位までとなります。

【(参考) 単位換算】

| ビジネス研究科履修登録単位 |   | チュービンゲン大学履修登録単位     |
|---------------|---|---------------------|
| 国際連携科目（3単位）   | = | チュービンゲン大学の科目（9ECTS） |
| 国際連携科目（2単位）   | = | チュービンゲン大学の科目（6ECTS） |
| 国際連携科目（1単位）   | = | チュービンゲン大学の科目（3ECTS） |

6. 応募資格 \*教務主任へ要事前相談

- ① ビジネス研究科在学生在（ビザの問題などがあるため希望者は事務室に相談のこと）
- ② 英語能力 以下の各テスト規定の点数以上を既に取得した者
  - TOEFL iBT® 83点以上（そのうち最低20点をWritten testでとっていること）
- ③ 国費留学生は応募資格を有しない。

7. 募集人員

2名

8. 選考方法

派遣対象となる学生には、現地にて同志社ビジネススクールの代表としての振る舞いが求め  
られるため、対象者の選考はその点を考慮し実施されます。選考はビジネス研究科にて実施

し、教授会により最終決定されます。選考結果については教授会后、事務室より通知いたします。

なお、教授会決定は本研究科による派遣対象学生の決定となり、「協定大学による受入」を決定するものではありませんので注意してください。派遣対象者に選定された学生は、後日改めて協定大学への申請作業が必要となります。

## 9. 履修科目の内容

テュービンゲン大学で開講されている科目については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.uni-tuebingen.de/en/31075>

(「Module Handbooks」→「International Module Handbook」)

## 10. 経費

このプログラムへの参加に掛かる費用は、おおよそ、授業料・教育充実費[以下の①を参照]、現地での生活費、旅費・交通費ならびに、派遣留学期間中に日本での住居の賃貸契約を継続する場合にはその住居費や関連維持費用となり、すべてを自己負担いただく必要があります。なお、そのほかにも、テュービンゲン大学にて発生する、事務管理費、学生自治費、学生サポート費として合計約80EURの支払いは自己負担いただくこととなります。

### ① 授業料ならびに教育充実費（同志社大学に納入）

同志社大学に在籍したまま留学するため、授業料ならびに秋学期の教育充実費は同志社大学へ納入することとなります。テュービンゲン大学への授業料の納入は不要です。

授業料は以下を参照してください。

<テュービンゲン大学にて1科目を履修するに当たっての授業料>

1単位あたりの単位授業料=49,000円

| テュービンゲン大学<br>履修登録単位 | ビジネス研究科<br>履修登録単位 | 授業料                         |
|---------------------|-------------------|-----------------------------|
| 9ECTS 国際連携科目        | 3 単位              | $49,000 \times 3 = 147,000$ |
| 6ECTS 国際連携科目        | 2 単位              | $49,000 \times 2 = 98,000$  |
| 3ECTS 国際連携科目        | 1 単位              | $49,000 \times 1 = 49,000$  |

### ② 生活費

現地での毎月の生活費の目安は学生寮費と食費を合わせて850ユーロとなります。

### ③ 旅費・交通費・学生ビザに関する手数料など

自己負担・自己責任

## 11. 辞退について

派遣留学申込書を提出した後は、プログラム参加の辞退は原則として認められません。この

プログラム参加希望者は、課程修了までに必要な履修登録単位数や、参加に掛かる費用の負担に問題がないかどうかを十分に確認した上でお申込みください。

## 1 2. 新型コロナウイルス感染症の影響による海外留学に関する方針について

別紙、「本学学生の海外留学に関する方針について」を十分に確認した上でお申込みください。